

小・中・義務教育・高等・特別支援学校生徒指導主事等連絡協議会を開催しました。

今回の研修では、関係機関からの説明、生徒指導の諸課題の解決に向けた「校内体制づくり」と「地域との連携」の実践発表をとおして、生徒指導の諸課題の解決に向けたマネジメントの在り方について協議していただきました。



- 説明1 人権同和教育課(県内の生徒指導の状況について)
生活安全少年課(学校と警察との連携について)
こども政策局こども家庭課(児童虐待、ヤングケアラーについて)
- 説明2 中部教育事務所(生徒指導提要の改訂についてほか)

- インターネット・携帯電話に関わる問題(教材)
- 学校と警察の連携
- 法的な対応
- 児童虐待の通告について
- ヤングケアラーの現状
- 関係機関との連携
- 発達支持的生徒指導の充実

生徒指導提要改定の3つのポイント

- ①積極的な生徒指導の充実
- ②個別の重要課題
- ③新学習指導要領やチーム学校等の考え方の反映



○実践発表1

日南市立吾田小学校
生徒指導の諸課題の解決に向けた校内体制づくり

- ・ICTを活用した欠席連絡、アンケート、教育相談
- ・C4thを活用した健康観察共有
- ・ICTを活用したケース会議の際の情報共有等



○実践発表2

宮崎市立大宮中学校
生徒指導の諸課題の解決に向けた地域との連携の在り方について

- ・不登校の生徒のために、**学校運営協議会で地域の方々と協力して「こころの居場所」**を開設
- ・修学旅行に参加できない生徒の職場体験等を企画等



○協議・情報交換 「生徒指導の諸課題に向けたマネジメントの在り方について」



【積極的な協議の様子】

- 地域人材についても、待ちの姿勢ではなく、出向き、活用を図り、学校の困りごとを共有することも大事だと思った。
- 生徒指導主事としてマネジメント力を高める機会となった。
- 生徒指導提要改定に伴う生徒指導の在り方の変化が参考になった。
- 小学校でのICT活用等の具体的な取組が大変参考になった。
- 地域との連携について、生徒指導の可能性を感じた。

【研修後のアンケートより】

(連絡1) 研修で使用したプレゼンデータについては、教育事務所HPに掲載しております。右の二次元バーコードまたは、教育事務所HPをご覧ください。
(パスワード:05seito) ※「05」は数字。ファイルを開く際にパスワードを入力してください。
(連絡2) 研修会にて説明しました「**学校における生徒指導の共通理解事項**」を別添資料として添付しております。生徒指導関係の研修等にお役立てください。



【二次元バーコード】

夏季休業に入りました。水難事故、交通事故等の注意喚起とともに、気になる児童生徒への電話連絡や家庭訪問の継続をお願いいたします。

また、県人権同和教育課より「24時間子供SOSダイヤル」「宮崎県子どもSNS相談」の案内カードの配付がありました。児童生徒へ相談窓口の周知を今後ともよろしくをお願いいたします。

問合せ先: 中部教育事務所 Tel (0985) 44-3322 Fax (0985) 44-3330
(担当: 酒匂) 代表アドレス chubu-kyoiku@pref.miyazaki.lg.jp

中部教育事務所は、各学校のマネジメント力を高め、チーム学校としての教育力向上を支援します。

◎前時までの学習・・・受け身を使った表現 (平叙文、疑問文)

【導入段階】教師とALTのSmall Talkから、本時の学習内容を捉えさせる。



Hi, Ed sensei.
I watched TV last night.
A man had a speech there.
Then, I **was impressed**
with it.
Can you tell me your
favorite word?



My favorite word is “Stay hungry ,
stay foolish” .
When I was a J.H.S student , it **was
said by** my father. It always
encourages me.
After that , I found the word in a book.
It **was written by** Steven Jobs.

【めあて】 **お互いのことをよりよく知り、
自分の好きな言葉を伝えるためには、どうしたらよいだろうか。**

めあてに、**必然性 (目的意識)・相手意識・ほんもの・コミュニケーションの意義**を含むことで、
生徒に思考させる活動へとつながります。そのために、**目的・場面・状況**の設定をしてみよう!



【展開段階】ICTを活用した個別最適な学びと、やりとりをととした協働的な学びで会話を精練

(1) ICTを活用した個別最適な学び

受け身が使えるよ
だな。

今まで授業で
録画した動画や
先生のSmall Talkを
確認してみよう!

その言葉を聞いた
時の気持ちも
伝えよう。

教師のSmall Talk と毎時間の会話を動画
で共有することによりいつでも活用できる

【終末段階】【まとめ】

受け身の表現を活用し、聞く相手のことを考えて、
話す順番に気を付けて話すよ。
“○○” was said by △△.

(2) 「やりとり」をととした協働的な学び

- ①ペア活動1回目
- ②自身の振り返り
- ③**中間指導1回目**
- ④ペア活動2回目
- ⑤**中間指導2回目**
- ⑥ペア活動3回目
- ⑦端末で録画→提出

中間指導をととして、
友達の発表との比較
して、習熟を図ります。

中間指導1回目 やりとり: 関心のある事柄について、
簡単な語句や文を用いて即興で伝え合う

Do you have any questions? O.K.
How many times do you want to practice?

なんて言えばいいかわからなくな
ったので、もう一回聞きたいな。

中間指導2回目

Expression
Would you want to visit?
I have three reasons.

Vocabulary
be listed / because

Ryota , you have a good idea.
Can you tell your friends yours?

りょうたくんの表現を自分の会話
に付け加えよう!

使える表現や語彙は、黒板に記入し、中間指導を
ととして、生徒の表現の幅を広げる

【習熟の場】単元を見通した言語活動
単元末: Unit Activity: 世界遺産の旅 (8/8)

ALTの先生に、自分がツアーコンダクターに
なったつもりで、
自分の好きな世界遺産を薦めるためには、
どうしたらよいだろうか。

【展開段階】めあてに沿って、協働的な学習
によるスピーチの精査

話す順番を変え
たほうがわかり
やすいよ。

お客さんに話す
から呼びかけた
ほうがいいね。

雅代さんの
スピーチは、
受け身の
be動詞が
抜けてるよ。

場所も伝えた
ほうがいいよ。

単元末の言語活動を、
パフォーマンステストとして
評価を行うことができますね。

各単元の内容を何度も漆を塗るように繰り返し指導を
図る習熟の場として、単元末の活動及び複数単元を
統合した単元を活用